

南花台の未来を考える住民集会

まるまる **カフェ**
もやっています。

日時：7月4日(土) 10:00~12:00
場所：コノミヤ南花台店
2階特設会場

関西大学の学生が企画する気軽にお話しできる場です！飲み物やお菓子も用意しています。南花台について学生とお話ししてみませんか？(参加費無料)

今回のテーマは・・・

「みんなの拠点を考える」

※写真はコノミヤ南花台店2階 みんなの拠点予定地です。

日時：7月4日(土) 13:30~15:30

場所：コノミヤ南花台店 2階特設会場

第1部 13:30~14:00

「提案します!!みんなで作るみんなの拠点!!」

■南花台スマートエイジング・シティの今!!

少しずつ動き始めている「南花台をわくわくさせる」6つのプロジェクトについて内容を紹介致します!!

■提案します!!みんなで作るみんなの拠点!!

コノミヤ南花台店2階の一角で、南花台をワクワクさせるみんなの拠点づくりが始まります!まるまるワークショップでの意見をふまえ、関西大学チームが考える「南花台のみなさんと作り続けていくみんなの拠点」を提案します!



←
塗ってみよう
会の様子

第2部 14:00~15:30

「さっくり、みんなで考えてみよう」

「拠点づくり」「健康」「子育て」などテーマごとにテーブルを設けます。好きなテーマのテーブルに座って頂き、自由に意見交換をしましょう!席替えタイムも用意していますので、いろいろなテーマで意見交換をして頂けます!

【南花台スマートエイジング・シティ プロジェクト】とは?

『スマートエイジング・シティ』とは、高齢者だけでなく、いろいろな世代の人たちが、健康で自律的に、住み慣れた場所で安心して快適に暮らし続けることが出来る「まち」です。このプロジェクトでは、河内長野市、大阪府、大学、民間企業が連携して、南花台で『スマートエイジング・シティ』の実現を目指します。



□お問い合わせ□

関西大学 KSDP 団地再編プロジェクト 担当：倉知 / ☎06-6368-1111 (内線 6720)
河内長野市 政策企画課 担当：谷ノ上 / ☎0721-53-1111 (内線 340)

主催：関西大学 KSDP 団地再編プロジェクト / 共催：河内長野市・大阪府 / 協力：(株)コノミヤ・(株)タニタ・高野山大学・南海電鉄



2015年4月25日（土）に2015年度第1回まるまるワークショップ&カフェを開催しました！

テーマ：「事業の愛称・ネーミングを考える」

第5回まるまるワークショップ&カフェ

日時：2015年4月25日（土）13:30～15:30（カフェは11:00～13:00）

場所：コノミヤ南花台店特設会場

【ワークショップで出たみなさんの意見】

◎よいところ ●気になるところ ☆こうなったらいいな

(1) 南花台の現状と魅力

◎気軽に話せる人がいる ◎いろいろな部を自分たちで作っている ◎元はゴルフ場でウサギ、狸、キジがいた
◎安心して暮らせる ●屋外へ出る機会が少ない ●自然が豊かで水が美味しいがそれに触れ合う機会がない
☆南花台の魅力を外に発信する ☆ひ孫の世代まで繋がる町 ☆南花台の魅力に惹かれた人を呼び込む
☆奥河内との繋がりの中で南花台の魅力を再考する ☆南花台で音楽会 ☆サイクリングシティー構想
☆山へ入れる環境を作る

(2) 地域の人・人材、人と人のつながり

◎ボランティア活動が接点の一つ ◎老人力（知恵・特殊な技術）を持っている人人が多い ●周りが同世代ばかり
☆人材バンクを作る ☆寺子屋のような場所 ☆老人力を生かせる場所作り ☆二世帯・三世帯で住む
☆ボランティアなどあるグループ以外の地域の人々でお互い助け合う

(3) 若い世代の人

●立地が悪い為若い人が住み着かない ●共働きの世帯が多い ●職場が遠くなり郊外に住まなくなっている
●若い人は参加しにくい ☆若い人のために何が出来るか考える ☆新しい人を受け入れて、見守る環境づくり
☆子育て環境の充実 ☆空き部屋のシェアハウス化 ☆若い人がいるだけで好影響がある ☆若い人にも参加して欲しい

(4) 南花台の住まい・住環境

◎戸建庭付きが30年前は主流 ◎周辺の街と比べるとコノミヤが集まる場所となっている ◎環境が良い
◎まちの中は勾配が少なく、歩きやすい ◎子供の面倒を見てもらえる環境がある
◎ご飯を親に作ってもらえるので実家のそばに住む ●戸建に住むより都心の利便性を求めている
☆実家が戸建で、近くのURに住む ☆公団に住み、戸建が空いたら移り住む ☆3世代が定着できる可能性

(5) 教育環境・子育て支援

◎教育のレベルは高く「河内長野の学習院」と呼ばれている
●市外の人は教育レベルの高さを知らない ●子供の預かりが小学校1, 2, 3年まで
☆保育園の規模の拡大 ☆子育て環境の整備 ☆放課後支援 ☆子供の預かりを小学校6年まで引き上げる

(6) まちの機能

◎南花台の空気や風景などの環境がとても良く、その理由で引っ越して来た人もいた
●急病への心配 眼科・耳鼻科・内科・外科がない ●飲み屋などの気楽に立ち寄れる飲食店が少ない
☆URに専門医療施設を入れることで戸建住宅の人も利用できる→団地が与える影響が大きい
☆安心・安全のまちなので若い人が入りやすくなる ☆公園一つ一つに個性が欲しい（運動施設特化etc）
☆商店街や病院がこれ以上減らないで欲しい ☆「フラワーロード」で、街道を綺麗なイメージ作り
☆皆が集まるきっかけや場所が欲しい

(7) 南花台スマートエイジング・シティー団地再生モデル事業について

●昔はもう少しパワフル？ ●シャッターがしまっているとマイナスのイメージ ☆元気で長生きする町へ
☆人が閉じこもっているのではなく、8000人の住民はもう少し外に出かけるべき ☆「医・食・住」の町 ☆絆作り
☆子育てを行う、主に母親も参加すると良さそう ☆「ラジオ体操」や「散歩」でみんなの輪もひろげよう！
☆散歩でいいとこ探し ☆若い人も一緒に参加する事が大事 ☆ラフに集まって話せる場所がほしい ☆ついでの場所

(8) 愛称・ネーミングに対する意見

●横文字はよくわからない ●老人にとってカタカナはわかりづらい
☆ひらがなを入れることで皆で丸く街づくりをすることを表す
☆良い人材がたくさんいる場所があるということが分かるような名前

(9) 愛称・ネーミング案

- (A班) キラキラみらい南花台 (A班) キラキラ未来なんかだい
- (B班) どんどんよくなる南花台！
- (C班) 華の輪、知恵の輪、人恋輪（読み：はなのわ ちえのわ ひとこいわ）
- (D班) 創咲南花台（読み：そうさくなんかだい）
- (E班) なんだかんだ 南花台わくわくシティー
- (F班) 四世代 めくもりの街 南花台 プロジェクト (F班) 南花台 めくもりのまち プロジェクト

最後に、出された意見、6班の案を元に関西大学で最終案を検討する事となった。